

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題(または観測項目)名：

全国地震カログの作成

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア．地震・火山現象の基礎データベース

(4) その他関連する建議の項目：

5. 超巨大地震に関する当面実施すべき観測研究の推進

(2) 超巨大地震とそれに起因する現象の予測のための観測研究

ア．超巨大地震の震源域における地殻活動のモニタリング

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

全国地震カタログの作成を継続し，成果物の研究者等への早期還元を引き続き行う．

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

平成 2 0 年 1 2 月～平成 2 5 年 1 1 月分の地震・火山月報(カタログ編)の刊行．

平成 2 0 年～平成 2 4 年分の地震年報の刊行．

(7) 平成 24 年度成果の概要：

平成 23 年 8 月～平成 24 年 8 月分の地震・火山月報(カタログ編)(CD-ROM 版)を刊行した(3 月刊行予定分を含む)．

平成 23 年分の地震年報(DVD-ROM 版)を刊行した(本年 3 月刊行予定)．

平成 23 年 3 月の東北地方太平洋沖地震の影響により，地震・火山月報(カタログ編)の刊行が予定よりも遅延している．平成 25 年度以降に遅れた分を取り戻し，5 か年計画の目標を達成する予定である．また，2011 年 3 月～8 月の東北地方太平洋沖地震の余震域及び活動の活発化した領域で新たに約 34000 個の震源を決定した(図 1)．上記の期間のデータは現在も解析中であり，解析完了後に震源データを地震・火山月報(カタログ編)，地震年報で公表する予定である．

(8) 平成 24 年度の成果に関連の深いもので、平成 24 年度に公表された主な成果物(論文・報告書等)：

地震・火山月報(カタログ編)平成 23 年 8 月～平成 24 年 8 月号

地震年報(平成 23 年)

(9) 平成 25 年度実施計画の概要：

・地震・火山月報(カタログ編)平成 24 年 9 月～平成 25 年 11 月号の刊行．

・地震年報(平成 24 年)の刊行．

(10) 実施機関の参加者氏名または部署等名 :

気象庁地震火山部

他機関との共同研究の有無 : 無

(11) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名 : 地震火山部管理課 地震調査連絡係長

電話 : 03-3212-8341 (内線 : 4514)

e-mail : jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp

URL : <http://www.jma.go.jp>

(12) この研究課題 (または観測項目) の連絡担当者

氏名 : 森脇 健

所属 : 気象庁地震火山部地震予知情報課

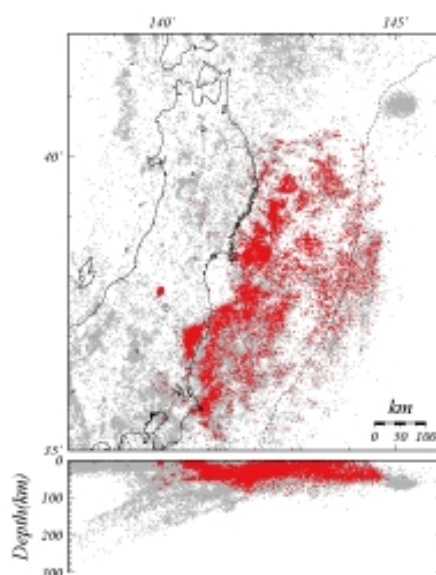


図1 2011年3~2012年8月までの東北~関東甲信地方の震源分布。
赤丸が平成24年度に追加検測を行った地震の震源で灰丸が地震・火山月報(カタログ編)に掲載したそれ以外の震源である。